



二年間に渡るコロナ禍の中ではあります、グローバルライフ生石は八月一日をもって開所十七周年を迎えます。今までのご支援に対し深く感謝申し上げます。さてご入居者の歌と想いをご紹介いたします。

『初夏の日』亡夫との外食只恋し『おだやか人生ありがとう』
『紫陽花の絆の固さ』花手毬『明け初めし初夏の路線に空電車』
『空蝉を風より軽く手の平に』風鈴の小さき風を捉えけり等。
それぞれの歌に家族への想い、ご入居者の心情を感じます。コロナ禍の中、皆様方の健康をグローバルライフ生石はお守りしたいと真剣に思っております。

現在、新型コロナウイルス対応で面会制限を実施中です。令和三年六月七月の大分の感染状況より、アクリル板面会、LINE面会、ZOOM面会を段階的に解除しております。大分は感染拡大を抑え込み安定しているようになりますが、オリンピックを控えた東京の状況は予断を許しません。感染力の強いインド由来のデルタ株拡大傾向の事の重大さを考え、大分県内で感染拡大の場合、緊急に全面禁止に移行する可能性があると考えます。その折には、ご不便をおかけしますが、協力を願ういたします。

皆様にご不便をお掛けする中、ご入居者様に食事を楽しんでいただける様、食事の充実に努めています。七夕当日は七夕そめん、土用の丑の日は鹿児島産の鰻を食べて頂きます。特別食は日本の風物詩や四季を感じる食事をお楽しみいただきたいとの思いから、(株)フタミ様との協力を得て始まりました。

今後も皆様の健康寿命が延び、より笑顔で生活を楽しんでいただけるように施設をあげて努力してまいります。ご紹介した七夕の短冊に、私もご入居者の「健康と穏やかな生活」を願いました。願いは施設理念に通じております。

理念曰く「介護サービスの基本は」入居者が主人公、徹底して介護させていただく……これがすべてである。どんな小さな仕事にも全力を尽くせ。「そこまでやるの常にしてることを心に刻み入居者の皆さんに接するとともに、介護・看護の仕事を実践していただくことを願います」

理念を胸に、今後とも「気づきの心」を大切にし、知識や経験を積み重ね、介護のプロ集団として信頼して頂ける人作りを目指します。その上で「グローバルライフ生石」は敬愛、実践、信頼の精神を堅固に守りながら、より理想的な介護付居住施設を目指します。その後とも変わらぬご支援をお願い致しますとともに、ご指導ご鞭撻の程、衷心よりお願い申し上げます。

ご利用下さい

日用品の注文

(火・金曜日)
《重石百貨店》
身の回りの日用品を配達していただけます

訪問理美容

《ビューティフルライフ・
リンデンBI》
カット・カラーなど施設内で（要予約）

コープおおいた

(毎週月曜日14時半頃)
1階 玄関前にて販売

パン移動販売

(水曜日13時頃)
《白いプランコ》
1階 玄関前にて販売

めがね・補聴器

(月1回)
《ヤノメガネ》
メガネや補聴器の購入から修理等

祝☆105歳

6月4日にS様が105歳のお誕生日を迎られました。コロナ禍により外出も出来ず、ご入居者様や職員でお祝いをさせて頂きました。プレゼントには大好物のあれを♪そんなS様に105歳を迎えたお気持ちなどをお伺いしました。



Q105歳になって思うことはありますか？

恥ずかしいけれど、自分が105歳という感覚がないんです。先日、歯科の先生も「90歳ぐらいかと思いました！」とびっくりして下さって、若く見られて嬉しかったです。手も足も動きにくくなつたけど、お喋りは出来るし、食欲はあるし、自分で年を取つたという実感がなく気分的には90歳ぐらいです。

Q今まで一番美味しいものは？

大好物の握り寿司！中でも、マグロが大好きです。

Qコロナ禍ではありますが今、何をしている時が一番楽しいですか？

何かしよう！と思って、ナンプレはずっと続けています。今は毎週新聞に載っている問題に挑戦していますが、難しくてなかなか解けなくてイララすることもあります。あとは、日本舞踊や三味線が好きなのでテレビでやっていると見ています。

Q今まで一番感動した景色は？

50歳くらいの頃、主人と一緒に北海道まで旅行に行きました。行きは飛行機で帰りは汽車で帰りました。その汽車の中から見た富士山の姿は今でも忘れられないぐらい印象に残っています。また飛行機の中から見た北海道は屋根が三角にとんがっていて、びっくりしたことよく覚えています。

Q今まで一番印象に残っている出来事は？

絵を描くことが好きで、50歳頃から本格的に描き始め、大分県美術会員になった2年目で大分県美術協会賞を頂いたことです。もっと若い受賞者かと思ったら意外と年がいっていたので会場がザワザワしていました(笑)施設に入つてから絵を続けていましたが、数年前に描いたバラの絵を最後にしました。(その絵は施設内に飾らせて頂いています)

元気の源は「苦にしない」「気にしない」ことだと。「だって悩んだって解決しないでしょ。苦しいことは忘れて、すぐ寝ちゃいます」と笑顔。毎朝、太陽が昇るのを見ながらご両親とご主人へ手を合わせ心の内で感謝を伝えているそうです。娘様とは電話でけんかをすることもあるそうですが、いつまでも言いたいことを言いあえる相手がいるって幸せですよね。

最後に「主人もなかなか迎えに来ないし、私のことは忘れたんでしょう(笑)まだあの世に行きそうもないでの、これからもよろしくお願ひします」と。大正から令和を生き抜いたS様のお話を伺い、明るく大らかに今の時代を生きるヒントを頂きました。S様は他のご入居者様にとっても私たち職員にとっても目標です。これからもついていきます！貴重なお話をありがとうございました。

~~編集後記~~

コロナに翻弄されていつの間にか半年が終わっていました。ご入居者様のワクチン接種もほぼ終了し新たな局面へ向かっていると思っています。もちろんまだ不安や懸念はありますが、今までこれからも取り組んでいくことには変わりはありません。やることはやっているので、S様の仰る通り、明るく大らかに前を向いて進んでいくしかないでしょう。さて8月で施設開設18年目を迎えます。長引くコロナ禍により、もは日常とはなんだったのか分からなくなってしまったのですが、施設生活においては、日々を穏やかに笑顔で過ごして頂けることが目標でもあります。こんな時代でも少しでも楽しく、声を出して笑える時間を作りたいです。

生活相談員 小林優美

～お知らせ～

『グローバルライフ生石』では、入居者様および入居を検討される方に『入居契約書』『重要事項説明書』等をいつでも閲覧できるよう、1Fエントランスに備え付けており、またホームページ上にも公開しております。

介護付有料老人ホーム グローバルライフ 生石

お問合せ 097-548-5133

一人ひとりで
大家族
大分市大字生石37番地の7
株式会社サンケアシステム<http://www.suncaresystem.jp>

運動レク

スクラッチアート

塗り絵とはまた一味違うスクラッチアート。時間をかけて少しづつ取り組んでいます。完成すると喜びもひとしおです。

特別食

7月は鰻です！
乞うご期待！

ひなたぼっこ

お天気の良い日は外へ出て気分転換を。散歩をしたり、シャボン玉で遊んだりのんびりと。

グリーンカーテン

今年も、にがうりが順調に育っています！7月にはたくさん収穫できそうです。ゴーヤチャンプルに粉練りにお浸し…何を作ろうか今からみんなで考えています。

七夕

6月後半より飾り作りや短冊を書き、少しづつ準備を重ねてきました。七夕当日は、天の川の前でスイカにかぶり付記念撮影を。

昼食には七夕そうめん、おやつには七夕の和菓子を召し上がって頂きました。

今年もコロナ禍により夏祭りなど自粛や縮小開催となり、季節を感じることが少なくなっています。早く外でのびの～び過ごせるようになるといいですね。

全国的に感染拡大が続いた春から初夏。大分県内でも感染の急拡大に伴い行事もさらにぎゅっと縮小しています。少人数だからこそ出来ること、短時間でも気分転換になることは何なのか、考えながらなんとか過ごしてきました。コロナワクチン接種も段々と進み、少しは明るい兆しが見えて来ていると思いたい日々です。

お手玉カーリング



お手玉をカーリングのストーンに見立てて。まん丸でない玉の微妙なコントロールと心理戦が繰り広げられました。

卓球



ここ最近のレクレーションで一番白熱した卓球。俊敏な反応と共に皆さんの個性が垣間見え楽しい時間でした。

夏の装飾

手作りの迫力ある装飾です。



おやつ作り



お好み焼き



フレンチトースト

紙飛行機



習字

